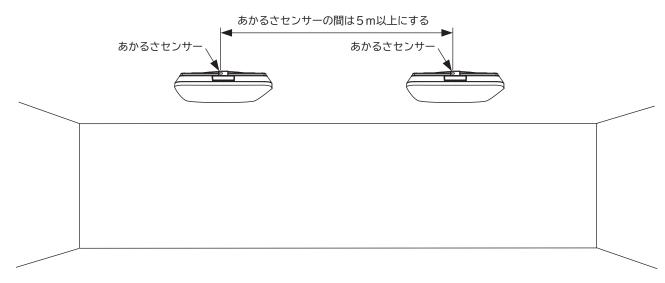
器具の取り付けかた

取り付ける前に

- ●あかるさセンサー付き器具を複数設置する場合は、それぞれの、あかるさセンサーの間を5m以上離して設置して
- ※5mより近くで設置した場合は、お互いの照明の明るさを検知して、誤動作の原因となります。



●天井にこのような配線部品がついている場合は、器具が取り付けられます。

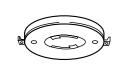


角形引掛

シーリングボディ



丸形引掛

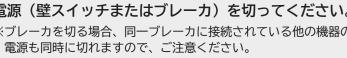


●天井に配線部品が付いていない場合は、 電気工事店(有資格者)に取り付け工事 を依頼する。

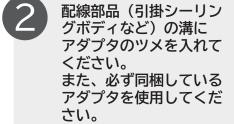
※工事には資格が必要です。

アダプタの取り付けかた

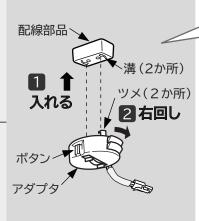
電源(壁スイッチまたはブレーカ)を切ってください。 ※ブレーカを切る場合、同一ブレーカに接続されている他の機器の



シーリングボディ シーリングローゼット



右方向にいっぱいまで回 してください。ロックが 掛かり固定されます。



●器具の取り付けの際は、電源 を切る。

必ず守る

※電源を切らないと、感電の原因 となります。

アダプタの取り外しかた

●ボタンを押しながら、左方向へ回して ください。



必ず守る

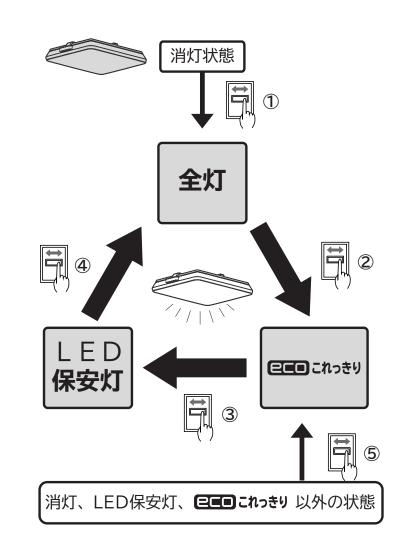
●取り付け後、ボタンを押さずに 左方向に回し、はずれないこと を確認する。

※取り付けが不完全な場合、器具の 落下によるけがの原因となります。

壁スイッチの操作

点灯状態を切り替える

壁スイッチがONの状態で、1秒を目安に "OFF→ON" することで器具の点灯状態を切り替えることができます。 ただし、1個の壁スイッチで2台以上の器具を使用すると、点灯状態が同時に切り替わらない場合があります。



(切り替え操作のしかた)



壁スイッチがONの状態で 1秒を目安に "OFF→ON" と 壁スイッチを操作してください。

※0.2秒以下や2秒を超えた場合は検知しない ので、点灯状態の切り替えはできません。

- (1) 消灯から切り替えると、全灯に切り 替わります。
- ② 全灯から切り替えると、 □□□これっきりに切り替わります。

□□□これっきり に切り替わると、 あかるさセンサーでお部屋の明るさ を検知して、設定した明るさになる ように自動で調光します。

- ③ 🖭 これっきり から切り替えると LED保安灯に切り替わります。
- ④ LED保安灯から切り替えると、全灯 に切り替わります。
- ⑤ 消灯、LED保安灯、(これっきり) 以外から切り替えると、□□□これっきり に切り替わります。

点灯・消灯

壁スイッチをOFFにして外出し、帰宅後、壁スイッチをONにすると、壁スイッチをOFFにする前の点灯状態に なります。



壁スイッチの便利な使いかた

リモコンで消灯して外出。

(壁スイッチは ON のまま)

帰宅後に壁スイッチを OFFにした後、1秒を目安にON。





-4-